



向陽小学校 コミュニティ・スクールだより

令和4年12月23日 発行

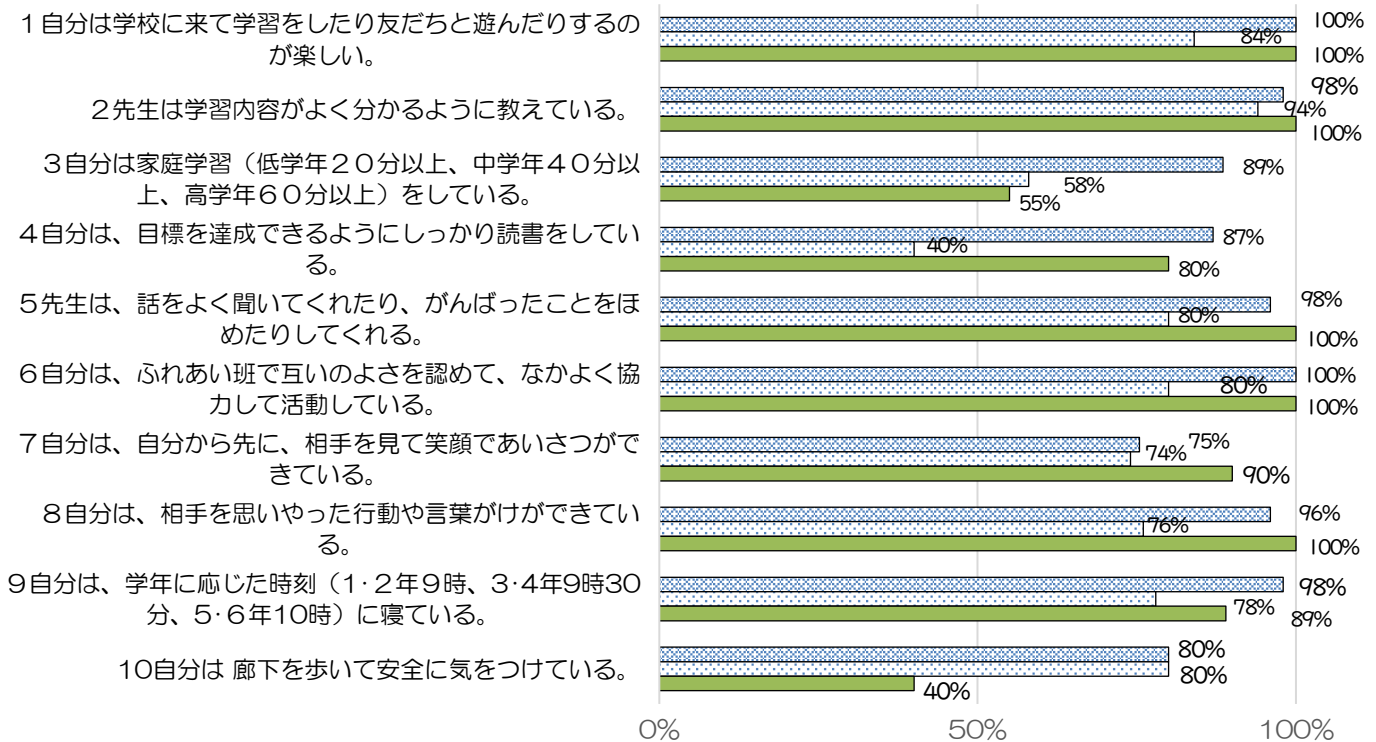
令和4年度学校評価アンケート（後期）の結果・考察について

12月上旬に実施した学校評価アンケートについて、ご協力をいただきありがとうございました。結果を次のようにお知らせします。今後とも本校教育推進について、ご協力をお願いします。

アンケートの方式 【対象：児童, 保護者, 教職員, 地域】各項目について4段階の選択式で実施
【評価の見方】 肯定的な回答「よくあてはまる」+「あてはまる」の割合を、児童・保護者・教職員で比較して表しています。グラフの各項目は児童用のものですが、保護者・教職員用は表現が多少異なるものの内容に変わりはありません。

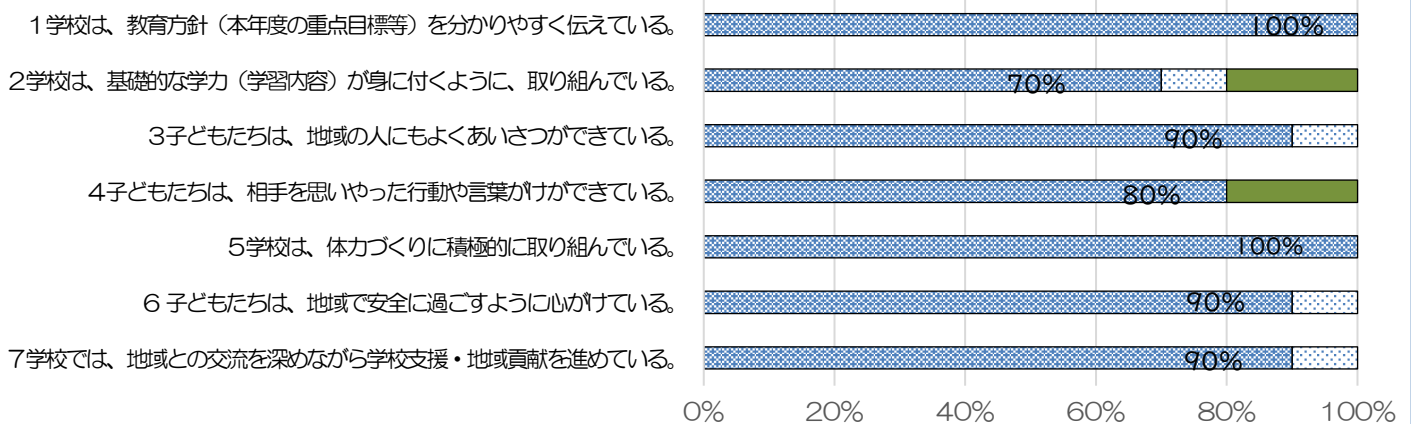
学校評価結果（「あてはまる」の割合）

■ 児童 ■ 保護者 ■ 教職員



地域アンケート結果

■ あてはまる ■ あてはまらない ■ 分からない



< 学校について：項目1 >

◎100【児童】◎84【保護者】◎100【教職員】学校に来て学習したり、友達と遊んだりするのが楽しい

児童は肯定的な回答をしており、教職員もそのようにとらえています。けれども、保護者の方の数値から、ご家庭において児童の様々な声や思いを受け止めておられることを感じています。保護者の方との連携をさらに図り、児童の「楽しい」という声をしっかりとご家庭に届けられるよう取り組みます。

< 授業について：項目2 >

◎98【児童】◎100【教職員】先生は、学習内容がよく分かるように教えている

◎94【保護者】学校は、基礎的な学力が身につくように教えている

「主体的・対話的で深い学び」や「わかる・できる」授業を目指して取り組んでいます。板書や発問、資料提示や教具を工夫ながら、めあての提示と振り返りを生かす授業を目指し、授業改善に努めています。一人一人の学力がさらに高まるよう研修を重ねていきます。

< 宿題への支援、家庭学習・読書習慣について：項目3・4 >

◎89【児童】×58【保護者】×55【教職員】家庭学習に取り組んでいる

◎87【児童】×40【保護者】◎80【教職員】しっかり読書をしている

家庭学習の課題の与え方や量を工夫したり家庭での協力を得たりして習慣化を図っていますが、着実な定着には個人差が見られます。一人ひとりに適した内容を工夫するなどして全員の児童が確実に習慣化するよう努めます。読書については、学校の図書環境の充実を図るとともに、学校での取組がご家庭に伝わるよう工夫し、読書の習慣化を図っていきます。

< 教師との関係・生徒指導について：項目5 >

◎96【児童】◎100【教職員】話をよく聞いてくれたり、ほめたりしてくれる

◎80【保護者】学校は、子どもの話をよく聞き、頑張ったことをほめている

「全教職員が子どもの担任」であることを常に心掛け、積極的に児童理解に取り組んでいることで教師と児童との間の信頼関係が築かれていることが読み取れますが、「あまりあてはまらない」と回答している児童もあり、ご家庭の信頼にも応えられるよう、さらにお互いに相談し合える関係を築くよう努めてまいります。

< 挨拶・心の教育について：項目6・7・8 >

◎100【児童】◎80【保護者】◎100【教職員】ふれあい班（異学年の友だち）でなかよく協力して活動している

△75【児童】◎90【教職員】自分から先に、相手を見て笑顔であいさつができています

△74【保護者】自分から気持ちのよい挨拶をしている

◎96【児童】△76【保護者】◎100【教職員】相手を思いやった行動や言葉かけができています

「お話会のお話タイム」「そうじ」等のふれあい班活動や、児童委員会の「ふわふわことば」の放送等を通して、学年を超えた関わりや温かい言葉が増えてきています。家庭、地域との連携をさらに深め、気持ちの良い挨拶を自分からできる児童がどんどん増え、児童の自己肯定感がさらに高まるよう取り組んでまいります。

< 睡眠・体力作りについて：項目9・10 >

◎98【児童】◎89【教職員】学年に応じた時刻に寝ている △63【保護者】就寝時刻を守っている

◎80【児童】◎80【保護者】△40【教職員】廊下を歩いて安全に気をつけている

廊下を走らないように意識している児童が増えてきています。その先にあるかもしれない危険を予測し、安全に行動できる力が高まるよう、今後も取り組みます。また、学童期に十分な睡眠時間を取ることを児童が自分事として捉えられるよう、ご家庭と連携しながら今後も取組を継続してまいります。

< 学校の教育方針の周知について：地域項目1 >

△76【保護者：グラフ化はしていません】◎100【地域】学校は、教育方針を分かりやすく伝えている

学校の教育方針等の周知が十分ではないことが数値から分かりました。年度初めのPTA総会や、学校だより、学校ホームページ等により、積極的に情報発信するとともに、地域・保護者の方が気軽に学校に来て質問や相談、話し合いができる環境づくりに努めてまいります。

< 地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）について：地域アンケート項目全般 >

地域の方からは、どの項目も比較的高評価を得ています。今後も、地域の方が児童と触れ合ったり、共に活動したりする機会をもち、地域の特色を生かした「地域で育てる学校」「地域に貢献する学校」など、「地域の中学校」づくりを推し進めてまいります。

ご多用の中、アンケートへのご協力をありがとうございました。より多くの人と情報を共有することにより、課題克服をめざしてまいります。今後とも学習面や生活面、そして諸活動の様々な場面において、保護者や地域の方々と手を取り合って児童の健全育成に邁進していきたく思います。どうぞよろしくお祈りいたします。